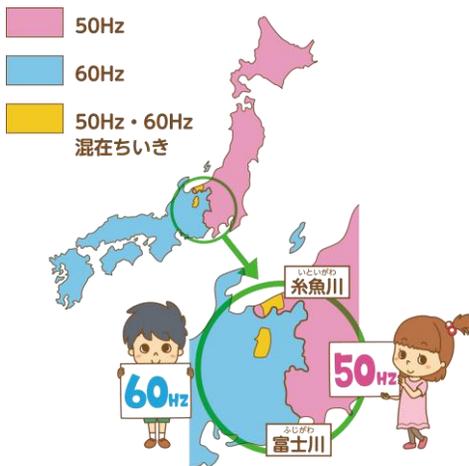


こんなに違うんだ 関西と関東

なにかと比べると比較してしまう関西と関東の違いを集めてみました。距離にしてみると意外と遠くもないのに、文化や言葉はもちろん、こんなに違う事があるんですね。

電気の周波数が違う

当時、電力会社は発電機を海外から輸入していました。東日本地域の電力会社はドイツから、西日本地域の電力会社はアメリカから発電機を輸入していたのです。ドイツは50[Hz]、アメリカは60[Hz]を採用していたため、日本は輸入先の違いから東西で周波数が異なってしまったわけです。



こどもの夜泣き薬

関西人なら誰でも知っている樋屋奇応丸のCM。リズムカルで関西人好みという感じがします。関西地区の知名度はほとんど100%と言って良いくらい高いこの樋屋奇応丸も、関東ではほとんど知られていないみたいです



関東生まれの人が子どもの頃慣れ親しんだ宇津救命丸。こちらのテレビ宣伝も関東地区でしか放送されていないため、関西人にはあまり浸透していないようです。

タクシーの色が違う

関西のタクシーは「黒色」が多い

一説によると大阪万博の時に黒い車＝高級感と言う連想から増え始めたという説もありますがハッキリとした説は無いようです。確かに黒の車は高級感があって少しリッチな気分になっていいですね。お客さんをもてなそうと思う気持ち強い大阪人ならではの発想なのかもしれません。

関東のタクシーはカラフル

分かりやすさ重視なのか、交通量の多い関東には確かに分かりやすい。タクシー会社の区別も車の色を見れば一発で分かるオリジナルな感じがあります

ポリタンクの色

関西は「青」

色付けに使う塗料は青色のほうが価格が安く、商人の町、合理主義の関西では原材料の価格を抑える為に、青色のポリタンクが主流になったのではないかとされています。

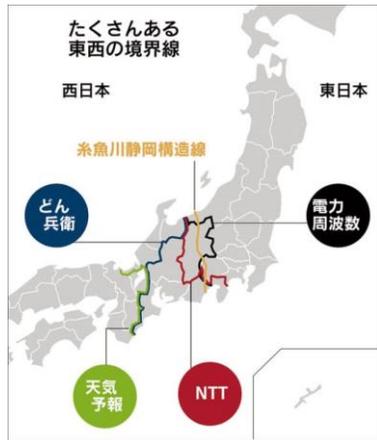
関東は「赤」

何処と無くガソリンを入れる容器や消火器など、「火気」な物は赤と言うイメージが強いからでしょうか？

ネギにも境界線があった

あったかい鍋やラーメン、これからの季節にはかかせないネギ。東京駅はうどんを注文すると、添えられたネギは白のみ。一方、新大阪駅のうどんに添えられていたのは、青ネギ。

もともとネギは奈良時代に中国から伝来してきたそうで、関東より東は寒さに強い白ネギ、関西から西に青ネギが一般的になったそうです。ご当地ネギも東から西に行くにつれ、青い部分が多くなっていきます。青と白のネギの境界線は愛知県のように名古屋駅の立ち食いきしめんの店では、白と青のネギが添えられているそうです。



では、東日本と西日本ってどこで分けるんでしょうか。岐阜県の関ヶ原までは東という考え方や新潟・長野・静岡までが東日本だという説も。ですが静岡県はNTT西日本の管轄なんだそう。東西の境界は一概には決められないようです。

漢 → 字 → し → り → と → り → 迷 → 路

挑戦してみよう!

9月号こたえ

スタート

活	字	球	中	間
温	体	度	胸	柄
計	上	態	地	物
疑	質	状	訴	質
応	答	申	告	素

ゴール

スタートからゴールまで熟語のしりとりで移動する迷路ゲームです。正しいルートでゴールまでたどり着くと、通らなかったパネルが出てきます。この余りのパネルの漢字をつなぎ合わせてできる熟語が「答え」になります。

半	形	図	別	行
生	地	鑑	識	動
改	種	品	物	植
良	以	嚴	正	統
性	別	莊	前	派

例題では「以」と「前」のパネルが余るので、「以前」が答えとなります。

特	注	文	庫	本
災	火	競	地	籍
難	業	池	酒	走
点	林	肉	核	爆
呼	称	号	外	発

こたえ
競争

特注 → 注文 → 文庫本 → 本籍地 → 地酒 → 酒池肉林 → 林業 → 業火 → 火災 → 災難 → 難点 → 点呼 → 呼称 → 称号 → 号外 → 外核 → 核爆発

漢字しりとり迷路 応募方法

- ①名前 ②住所 ③電話番号 ④「かとけん通信」の中で興味があった記事、ご意見、ご感想など。
 - ⑤答えをご記入の上 FAX かメールにてご応募下さい。
- FAX 22-2133 ☒hirose@kato-const.jp ハガキやお電話でもOKです!

かんたんレシピ

油揚げと豆苗のポン酢ゴマ炒め



※ 材料 ※ (3人分)

- ・ 油揚げ 3枚
- ・ 豆苗 1袋
- ・ ごま油 大さじ1
- ・ ポン酢 大さじ3
- ・ ゴマ 少々

- ① 油揚げは油抜きし、食べやすい大きさに切っておく。豆苗は根元を除き食べやすい大きさに切る。
- ② フライパンにごま油を熱し、油揚げを焼く。焼色がついたら、豆苗を追加。ポン酢を回し入れて蒸し焼きにする。ゴマをふって完成！

「ゆうこ」のつぶやき...



ここ数年、気候の変化が著しく季節は雨の暑さが続いていましたが、ようやく秋らしい気温になり過ごしやすくなりました。読書の秋と言われるのが、私も本を読むのが好きです。本と言ってもミステリー小説、歴史小説や旅の本まで様々なジャンルの本を読むようにしています。型にはまらずいろいろな本を読むと気分転換にもなるし、何より、漢字を読む事は、脳を活性化させるそうです。今はスマホで本が読める時代ですが、私は紙で読みたいのです。夜遅くまで読んでしまい、翌日は、寝不足でウトウトしてしまう事もあり、体に支障をきたさないう程度に何となくほどは、こなすようにしています。

社長よりひとこと

いつも「かとけん通信」をお読みいただきありがとうございます。先月の台風15号で風の怖さを思い知らされ、今度はその15号の何倍もの大きさの19号がまた日本を襲うと言うことで風対策ばかり気にしていたら東日本の何十と言う多くの河川を氾濫させる大雨災害となってしまいました。本当に自然の力の前では人間なんてちっぽけなもの。自然を粗み伏せようなんておこがましいことを考えず無理に逆うのではなく、受け入れたり、いなすような柔軟な思考で寄り添っていただく方が良さそうです。何かと大変な秋！ラグビー日本代表の勇姿を見て応援してあげたいと思います。加藤 淳



都市ガスリフォーム
専門店

か と けん ホーム

〒620-0042 福知山市北本町二区30-1 加藤建設(株)



ホームページ

社長ブログ

0120-24-1900

か と けん ホーム

かも社長

検索

検索

